

西要寺だより

第114号 令和6年4月14日

花々がきれいな季節となりました。寺庭の花々も次々と咲いて、心を和ませてくれています。今回の「西要寺だより」では、親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要などの話をします。

●親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要によせて

西本願寺では昨年に親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃（きょうさん）法要が勤まりました。今年はそれを受けて別院などでその法要が勤まります。

親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年について、まず親鸞聖人御誕生850年は親鸞聖人が生まれられてから850年ということわかりやすいですが、立教開宗800年についてはわかりにくいかと思いますので、そのあたりの話をします。

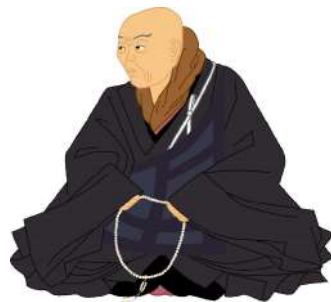
立教開宗の、立教は教えを立てる（明らかにする）、開宗は宗派を開くということですが、親鸞聖人自身は自ら宗派を開く意志はなかったのです。親鸞聖人はあくまで師匠である法然聖人が明らかにされたお念仏の教えを広められることに尽力されました。浄土真宗という宗派は親鸞聖人ではなく、後の方々によって親鸞聖人を開祖として形づくられていったのです。

親鸞聖人はお念仏の教えを『教行信証』という書物に著されました。「帰命無量寿如来・・・」で始まる『正信偈』というお勤めの文言は『教行信証』という書物の中に書かれているのです。親鸞聖人ご自身は多くの本を書かれておられるなか、『教行信証』は主著と言われます。体系的にまとめられた書物だからです。その『教行信証』のなかに「元仁元年」という年号が見られます。



西要寺本堂と藤の花

元仁元年とは1224年です。その年に親鸞聖人が『教行信証』を執筆され、浄土真宗の教えを明らかにされたということで、それから800年の間、脈々と浄土真宗の教えが伝わったという立教開宗800年と、親鸞聖人御誕生850年をあわせて慶讃法要、つまりお慶びの法要をお勤めするということです。



親鸞聖人が明らかにしてくださった浄土真宗の教えとは、他力の教えです。この私が「南無阿弥陀仏」とお念仏を称えているのですが、それは他力、阿弥陀さまやご先祖をはじめ多くの方々の導きであると受け取らせていただきます。そのうえで感謝の心で「南無阿弥陀仏」とお念仏を称えましょう、ということです。

●親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要のご案内

・兵庫教区神戸別院での法要

日時：5月18日（土）13時より

場所：本願寺神戸別院（阪急花隈駅すぐ）

内容：コーラス・お勤め・法話・講演

講演内容：法律家から見た現代人の生きづらさ

三輪記子（みわふさこ）弁護士・釈徹宗先生（相愛大学学長）
対談



・阪神南組での法要

日時：5月30日（木）13時25分より

場所：サンシビック尼崎 3階（尼崎市御園町93-2）

内容：コーラス・お勤め・法話・講演

講演内容：桑原征平さんによる記念講演

法話（西要寺住職）

○入場無料

●「南無阿弥陀仏」について

「南無阿弥陀仏」の読みは「なむあみだぶつ」ですか、それとも「な



もあみだぶつ」ですか、とよく聞かれます。浄土真宗本願寺派では「なもあみだぶつ」と称えます。親鸞聖人は「南無」を「なも」と読み仮名を振られているところが多いということで、本願寺派では「なもあみだぶつ」と称えるとされます。

またお勤めの中には「なーまんだーぶー」と称えることがあります。「なもあみだぶつ」と違いはあるのですか、とも聞かれます。



同じ人・モノであっても違う呼び方をする場合がありますよね。たとえば、おかあさんと言ったり、母親と言ったり、また、おかあちゃん、ママ、母上・・・どのように呼んでも同じですよ。ケースバイケースで使い分けるといっているのです。意味内容は同じで、使い分けをしているだけなのです。

●お知らせ

・連続研修会（連研）への参加者を募集中

尼崎市内の浄土真宗本願寺派寺院のうえ、24カ寺で組織されている阪神南組（そ）で連続研修会を企画しています。2年間に12回の研修会です。肩肘を張らずに和やかな中、どなたでもご参加できるような連研をめざし、僧侶とともに「仏教・真宗入門講座」というテーマのもとに6月より開催します。受講料は無料です。ご興味をお持ちの方は西要寺、または住職までお申し出ください。申込書をお渡しします。西要寺だけでなく、尼崎市内の他のお寺へお参りにいくこともできます。

・住職の出講

住職は4月より再び龍谷大学の講義を担当することとなりました。水曜日の午後の講義です。宜しく願いいたします。

・住職の娘の法務

住職の娘は3月までは保育園で保育士として働いていましたが、4月より退職し、フルタイムで西要寺の法務をすることとなりました。いままではお休みの日だけでしたが、4月からは平日も、門徒の皆様のお宅へお伺いします。引き続き宜しく願いいたします。

◎西要寺行事予定◎

【定例法座】

4月22日（月）午後2時より

講師：渡辺 顕代師（本願寺派布教使 長洲・長安寺住職）

講題：「仏さまの願い」

場所：西要寺本堂

【永代経法要】

5月21日（火）22日（水） 両日とも午後2時より

講師：葛野 洋明師（龍谷大学教授 本願寺派布教使）

場所：西要寺本堂

【定例法座】

6月22日（土）午後2時より

講師：野村淳爾師

（相愛大学講師 浄土真宗本願寺派総合研究所研究員）

場所：西要寺本堂

ホームページ（saiyouji.com）



または ^{さいようじ}西要寺 と検索ください。

浄土真宗本願寺派 ^{さいようじ}西要寺

661-0024 尼崎市三反田町1-7-27

TEL 06-6429-8241